



「清流の国ぎふ」文化祭 2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年4月4日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
文化祭総務企画課	県民運動係	鈴木 一史	内線 3163 直通 058-272-8127 FAX 058-278-2551

## ＜「清流の国ぎふ」文化祭2024 県民運動＞

### 清流文化地域推し活動『ちーオシ』

### 「ちーオシスタチュー」制作ワークショップを開始します！

「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催機運を盛り上げる県民運動として、「清流文化地域推し活動」（愛称『ちーオシ』）を進めています。

下記のとおり、市町村が選んだ文化の「推し」をモチーフにした「ちーオシスタチュー」の制作ワークショップを開始します。

記

#### ○開催日時・場所・内容

4月前半に開催する市町村のワークショップは次の通りです。

市町村名	日時	場所	内容	テーマとなる「推し」
安八町	4月11日(木) 18時～20時	安八町中央公民館 (安八町南今ヶ淵400)	(1)	～あいのあるまち～ Anpachi

※4月後半は4月15日に発表予定です。その後は、毎週火曜日に翌週火曜から翌々週月曜までのワークショップの開催予定をお知らせ予定です。

#### ○制作ワークショップの概要

【期間】令和6年4月から令和6年8月まで

【場所】各市町村の公共施設等

【内容】市町村が選定した文化の「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物「ちーオシスタチュー」を制作

(1) 竹組み（竹で「推し」の形を組みます）

(2) 和紙の色付け、電球取付け（和紙に色を付けるとともに、竹組みに電球を取り付けます）

(3) 和紙の貼付け（色付けした和紙を竹組みに貼り付けて、ちーオシスタチューを完成させます）

※市町村によっては、ワークショップの内容・順番・回数が変わります。

【参加者】市町村により参加者の募集方法が異なります。

## ◆「清流の国ぎふ」文化祭2024の概要◆

- 1 正式名称 「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」
- 2 統一名称 「清流の国ぎふ」文化祭2024（両大会をあわせた名称）
- 3 基本方針
  - ①「清流の国ぎふ」の文化力を結集・発信
  - ②次世代を見据えた文化芸術の創造
  - ③文化芸術で人が輝く共生社会の実現
  - ④国民文化の大交流の実現
- 4 キャッチフレーズ ともに・つなぐ・みらいへ ～ 清流文化の創造 ～
- 5 主催者 岐阜県、文化庁、厚生労働省 ほか
- 6 会期 令和6年10月14日(月・祝)～11月24日(日) 42日間

## ◆清流文化地域推し活動『ちーオシ』について◆

地域の「推し」を住民協働で見つけだし、文化祭の開会式に持ち寄って披露するアートプロジェクトが「清流文化地域推し活動（ちーオシ）」です。

全市町村の「コミュニケーター」が主導し、「推し」の選定やちーオシスタチューの制作を進めていきます。

このプロセスを通して開催機運を盛り上げるとともに、地域の活性化を目指しています。

### ▶コミュニケーター

- ・当事業における地元のリーダー
- 「推し」の選定プロセスに参画し、オブジェ制作を主導
- ・各市町村から選出され、11月18日（土）のPRイベントにおいて公表

### ▶地域の「推し」

- ・地域でこれからも大事にしたい、共有したいイチオシの文化
- ・令和5年度中に選定済み

### ▶ちーオシスタチュー

- ・市町村が選定した「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物
- ・文化祭の総合プロデューサー日比野克彦氏がデザイン画を監修
- ・令和6年4月以降に制作ワークショップを実施

清流文化地域推し活動（愛称：『ちーオシ』）について



<https://gifu-bunkasai2024.pref.gifu.lg.jp/koku-shou-bunsai/chi-oshi/>